

同窓会開催の計画に「注意！」

記載した通知が出されています。振込みの際には確認するように、お気を付け下さい。

ひとりがたり

齋藤隆介の世界

吉田智子さん(高13回)

平岡 美恵子(高2回)
美濃本小夜子(高18回)
戸倉 かすみ(高25回)

母校の三田祭に参加する
ために上京してられた吉田
さんにお会いし、お話を伺
いました。

その後、ステージで朗読
をするイベントでも「齋藤
作品を」というご希望をい
ただくようになりました。

「就職したのは昭和40年の
春ですが、女子学生の就職
先はなかなかありませんで
した。たまたま合格した会
社が大阪にあったというこ
とです。」

語りをするようになった
きっかけは？

「阪神淡路大震災の2年後。
毎日放
送のラ
ジオに
なにか
地域の
皆様の
お役に
立ちた
いこの
思いから、朗読の番
組が生まれたのです。



私はその番組を担当する
時、子育てのときに出会っ
ていた作品、齋藤隆介の「花
さき山」を思い出しました。

震災で傷ついた多くの方
の心に、この作品の真の優
しさが受け止められ、吸い
込まれていったと思います。

悲しみは周りの人にはい
つか風化していくのですが、
当事者の悲しみはなかなか
風化しませんよね。

二先生、兄の友人の皆さま
も来て下さいました。」
二月にアメリカへも行か
れたんですね？

「カリフォルニア州の「サ
ンフランシスコ日本語補習
校」から、「生徒に日本の
物語を聞かせたい」と依頼
があり、「ぜひ行こう」と
思いました。



加藤謙之輔と和子ご夫妻と

生徒たちだけでなく、二
つの祖国の間で過酷な体験
をしてきた日系の皆さまに
も聞いていただきたいです。

加藤謙之輔さんと和子夫
人がいっしょに行動して下
さったそうですね？

「カリフォルニア在住の加
藤さんがたまたま帰国して
いた時、浜岳中学の同窓会
で会いました。ゆつゆと話
はできなかったのですが、

メールのアドレスだけ書い
てもらい、その後の連絡は
すべてメール。

加藤さんと和子さんと私
の3人は、小・中・高の同
窓生で、とくに花水小学校
紀に近いブランクがあった
のですが、サンフランシス

コ空港に迎えていただいた
時、すぐに昔に戻りました。
和子さんとはいついつお互
いに旧姓で呼び合っていた
ました。」

補習校だけでなく、日系
の皆さまにも聞いていただ
いたのです。

「日本語補習校はサンフラ
ンシスコとサンノゼにあり、
土曜日だけ日系の子供達が
通っています。2週にわた
って土曜日に学校で語りを
することにしているので、そ
の日に現地の日系の皆さま
に聞いていただきました。

教会やシニアハウスなど
加藤さんが設定してくださ
りました。

実質8日間で、9公演、
32作品。加藤さんと和子さ
んが、朝ホテルに車で迎え
に来て下さり、移動しては
語り、語っては移動するこ
というハードなもので

1500km以上をサポート
していただきました。

お二人が「大変だったけ
れど楽しかった」と言っ
て下さったので、ほっとし
ました。また、二世、三世の
方々が私を抱きかかして、

「アナウンサーとして多く

の作家の作品に携わってき
ましたが、仕事が終わると
忘れてしまふんです。仕事
を離れても読んでみたかっ
たのが齋藤作品です。

また、齋藤作品の中でも
耳で受け止めていただきま
すので「モチモチの木」「ソ
メコトオニ」「かみなりむ
すめ」「花さき山」を選ん
でいます。

小学三年生の国語の教科
書に「モチモチの木」が載
っています。子どもには
難しいと思います。でも、
補習校の930人の生徒が
みんな「生懸命に聞き、吉
田さんありがとう、また来
て！」と、顔を寄せてくれ
ました。

加藤さん、和子さん、私
の年齢になったとき、もう
一度齋藤作品に出会ってほ
しいと思います。

現地の新聞やラジオの取
材もあったんですね。

「第3回の国立文楽劇場で
の公演を前に、毎日新聞開
報のインタビューを受けまし
た。」

「私は理数系がまったくダメで、数学は三角関数、因
数分解で完全に落ちこぼれ
ました。でも、あれ、社会
に出て必要だったこと、一
度もありませんでした笑。

「私には素敵な女の先生
で、その先生のファンであ
る友人とテストの点を競い
ました。古文はアナウン
サーの素養として大変助か
りました。

「2006年10月21日土
午後、東京霞ヶ関のイノ
ホールで第6回公演を行いま
す。

「最後に今後への予定は？」

「2006年10月21日土
午後、東京霞ヶ関のイノ
ホールで第6回公演を行いま
す。

「今回は、齋藤作品の語り
と、「言葉、この頼りなく

SHONAN CREATIVE IMAGE GATEAUX
本 社
平塚市八重町12-28
TEL. 0463-22-1102
芦 川 浩(高18回)

地域とともにあゆみます
平塚董平郵便局
野崎 審也(高15回)
〒254-0822 平塚市董平8-7
TEL.0463-31-4324
FAX.0463-35-0602

株式会社 大村総業
〒254-0032 平塚市八千代町6-3
TEL.0463-21-0660
FAX.0463-23-7816
大村 哲夫 (高19回)

Building Administration
(有)国土エンジニアリング
代表取締役 中村規知雄(和永)(高19回)
〒259-1314 秦野市若松町4-9
TEL.0463-87-5941

剣道部OB会
ホームページを開設！
http://www.withe.ne.jp/cozypara/kohnan-top.html
(Google検索にて「平塚江南高校剣道部OB会」と
入力してください。)
1994年の発足以来、細々と活
動を続けてきたOB会ですが、
この度HPを開設いたしました。
剣道部卒業生の方はぜひHPより
メールを送信してください。コス
ト削減のためにも今後の連絡は
メールを使いたいと思っています。
現在剣道部は男子6名、女子3人
数ですが、メキメキと力を付け
て、顧問の山と力を付けてい
る現状です。後は新人部員をい
かにか育てるかです。実は最近、
平塚市外の高校に生徒が流れて
しまっている現状があります。
剣道で活躍できるような体制
を作りたいと思っています。
鈴木 幸路 (高43回)

『薬物撲滅』チャリティーコンサートを開催！
現役3年生の課
訪部智之さん。大
好きな音楽に薬物
撲滅のメッセージ
を込め、同世代の
仲間へ伝えたいと
去る8月14日に中
央公民館で「第2
回薬物撲滅湘南ミ
ュージックフェス
」を開催することに
関心を持ってくださ
り、自分自身も好
きな音楽を通じ
て今後、社会
に何かしら
役に立ちたいと
改め、強く心
に感じた」と
力強く語って
くださいました。
(P.T.A.広報より)

現役生の活躍
天声新語コンクール
最優秀賞
3年 高木智香さん
世界の中高生が難関に挑
む「国際数学オリンピック」
は四十一年の歴史がある。こ
れに出場する日本の代表6
名を選ぶコンテストの「日
本数学オリンピック」
予選に、相原大智さん
が見事Aランク合格を
果たした。

第15回日本数学
オリンピック(全国93名)
3年 相原大智さん
ティバル」を実行委員長と
して開催した。中学から薬
器に親しみ、高校に入っ
てからバンドをやるようにな
り、今回も仲間5人で演奏
を披露した。高浜高校、江
南高校など現役高校生16名
の実行委員が2月頃から会
場の確保、チケットの販売
後援依頼など昨年の経験が
生かしながら準備に取りか
かっていた。7つのバンドが参
加して会場も大いに盛り上
がり自慢の演奏を発表する
傍ら、薬物の使用防止に関
するスピーチをした
り、指導員を招き講
演も行った。
「演奏をみんなに
発表したい気持ちと
薬物撲滅に役立ち
たい気持ちが結びつ
いて高校生活の中で、
このような活動がで
きたことを大変有意
義だったと考えてい
る。そしてこの活動を通し
て、同世代の若者たちがよ
り関心を持ってくださ
ることを願っています。」